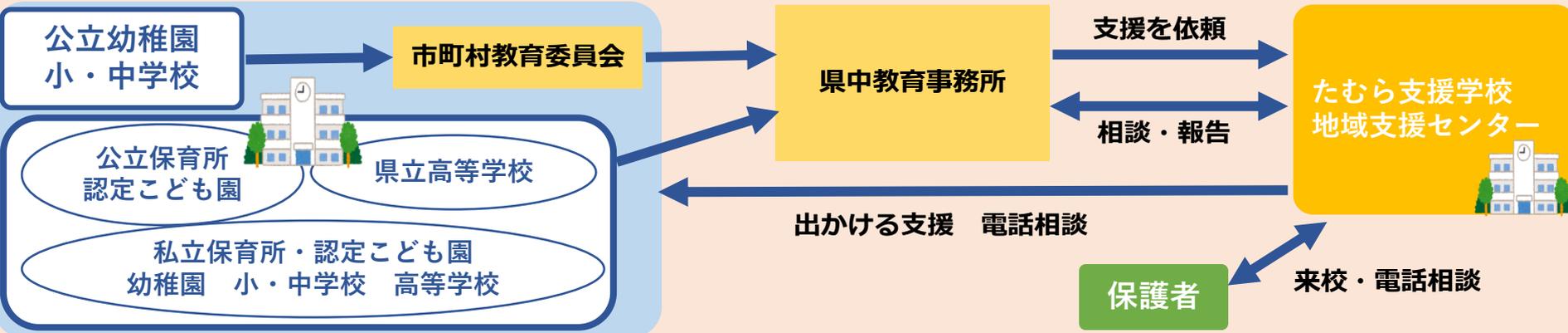


目的

幼稚園、小・中学校、高等学校、市町村教育委員会等のニーズを踏まえた相談・研修支援を実施し、**各学校等における教職員の専門性の向上**を図り、**各学校における指導支援の充実及び校内の支援体制の整備**を推進する。

「ふくしまの誰一人取り残さない教育体制整備事業実施要項」より



相談・研修支援
4つの視点

子どもの学びへの対応

- ・教師、級友、教材との関係性
- ・教室環境等
- ・授業のユニバーサルデザインの視点

☆自立活動の視点を踏まえ、『子どもの困難さへの対応』をしていく中で、『子どもの学び』『組織としての対応』『保護者との連携』について支援の内容を深めていく。

学校（園）組織としての対応

- ・複数で多面的に子どもをみる
- ・チーム体制でかかわることのよさ

子どもの困難さへの対応

- ・自立活動の視点を踏まえ、困難さへ対応

保護者との連携

- ・子どもの成長を共有
- ・支援の共有

研修・相談支援（出かける支援）の実際



本校職員が幼稚園や学校等に行って、実際にお子さんの様子を参観し、言動の背景や支援策を一緒に考える。

- 持続可能な支援
- すぐに始められる支援
- 自校化できる支援体制の考え方